

EU303-0432-3

## C言語プログラム開発(関数/配列/ポインタ)正誤表

## ● 1 ページ 作業課題 1 図 1-1 8 行目

誤 ans = add(x, y); /\* 関数の呼び出し (戻り値を ans へ代入) \*/

正 ans = add(x, y); /\* 関数の呼び出し (戻り値を ans へ代入) \*/  
(括弧と半角スペースを入れる。下線部分参照)

## ● 9 ページ 6 行目

誤 int x, y, ans;

正 int x, y; (「, ans」を削除する。)

-----  
18 行目と 19 行目の間 2 行挿入し、以下のようにする。

avr = (float)sum/2;

printf("合計は、%d です。¥n", sum);

printf("平均は、%f です。¥n", avr);

(avr の「a」と printf の「p」の位置を合わせる。)

## ● 10 ページ 問 3

最下行に④の回答欄を追加する。

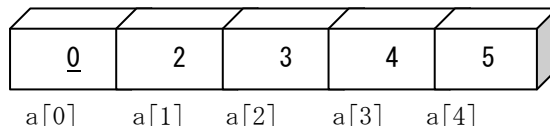
## ● 15 ページ

11 行目～12 行目 以下の 1 文を削除する。

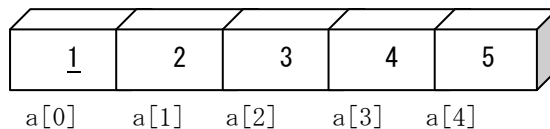
多くの C 処理系では、配列の～自動変数の配列には行えない。

-----  
図 2-5 図中、図 2-5 の下 2 行目、3 行目、下から 3 行目、最下行にある  
「static」の文字を削除する。-----  
図 2-6 図中、の初期値 0 が代入されているが、1 に訂正する。

誤



正



(下線部分が訂正箇所)

## ● 16 ページ

図 2-7 図中、図 2-7 の下 3 行目、図 2-8 図中、図 2-8 の下 3 行目にある「static」の文字を削除する。

図 2-9 インデントを付けて記載する。

```
for(i=0;i<10;i++){
    scanf("%d",&num[i]);
    (for の次の「()」と scanf の「s」の位置を合わせる。)
```

## ● 17 ページ

図 2-10 図中最下行にある「の」の文字を削除する。

図 2-11

誤 列要

正 列要素

## ● 18 ページ

図 2-13

図中の「static」の文字を削除する。

誤 配列名[要素数]・・・[要素数]=

正 配列名[要素数][要素数]=

図 2-13 の下 2 行目、図 2-14 の下 2 行目、下から 3 行目にある「static」の文字を削除する。

図 2-14

誤 列要

正 列要素

## ● 19 ページ

図 2-15

図中の「static」の文字を削除する。

誤 配列名[要素数]・・・[要素数]=

正 配列名[要素数][要素数]=

-----  
図 2-15 の下 3 行目にある「static」の文字を削除する。-----  
図 2-16

図中の「static」の文字を削除する。

誤 配列名[要素数]・・・[要素数]=

正 配列名[要素数][要素数]=

-----  
図 2-16 の下 3 行目にある「static」の文字を削除する。

## ● 21 ページ 問 3 6 行目

誤 int max /\* 最大値格納用変数 \*/

正 int max; /\* 最大値格納用変数 \*/ (下線部分が訂正箇所)

## ● 23 ページ 作業課題 3 2 行目

誤 以下の文字列「test」を標準出力するプログラムを入力し、～

正 以下のプログラムを入力し、～ (誤の下線部分を削除する。)

-----  
作業課題 3 図 3-1 3 行目

誤 void main(void) {

正 int main(void) { (下線部分が訂正箇所)

-----  
下から 2 行目の下に 1 行挿入し、以下のようにする。

printf("pData のアドレス= 0x%x, データ= %s %n", pData, pData);

return 0;

(すぐ上の行の printf の「p」と return の「r」の位置を合わせる。)

## ● 25 ページ

(3) ポインタ変数

3, 4, 6 行目, 図 3-4 の図中 2 箇所, 下から 3 行目, 最下行にある

「p」を「pa」にする。

## ● 26 ページ

図3-6の図中2箇所, 図3-6の下3行目, 4行目(2箇所), 図3-7の図中2箇所, (4)ポインタと文字列の下から3行目, 下から2行目にある「p」を「pa」にする。

## ● 27 ページ 図3-10

図3-10の図中10箇所にある「p」を「pa」にする。

## ● 32 ページ 問2の5行目

誤 short \*Data;

正 short \*pData; (下線部分が訂正箇所)

-----  
11行目

誤 pData = A[5];

正 \*pData = (short)A[5]; (下線部分が訂正箇所)

## ● 33 ページ 問3の1行目

誤 下記のプログラムは変数 I の…

正 下記のプログラムは変数 s の… (下線部分が訂正箇所)

## ● 34 ページ 問4の10行目

誤 ( ① ) /\* ポインタ変数\*addrに moji2 のアドレスを代入 \*/

正 ( ① ) /\* ポインタ変数 addrに moji2 のアドレスを代入 \*/  
(下線部分が訂正箇所)